



箕輪進修高校 進路指導室

2012. 6. 7

3, 4年生用 No.18



産業視察無事終わる

先日6月4日は産業視察と、進学相談会が行われました。真新しいリクルートスーツ姿で参加しました。普段とは異なり皆ちょっぴり大人びて、緊張感とともに凛とした姿で真剣に参加していました。私の参加した企業見学の班では**本校の生徒が堂々と質問をし、大変好印象であり本校のイメージアップに繋がったように感じました。**

今回の企業見学は自分の行きたい会社ということではなく、あくまでも工場の雰囲気を感じておくことを目的としていました。特に普通科の皆さんにとっては工場の中をじかに見る機会は少なく、少しは自分の進路選択に向け参考になったことと思います。来年の今頃はそれぞれがどこかの企業でこの日見た各従業員と同じように真剣に働いていることでしょう。

夏休みに入ると今度は自分の行きたいと思う企業を数社見学に行くこととなります。今回各学校の就職希望者が全員集まったわけですがこの多くの生徒達と競争をしなくてはなりません。多くのライバルの中で勝ち残る為にも、もう一度自分が就職するとはどういうことなのか、どうやったらこの多くのライバルの中で勝ち進めるかを真剣に考え、**自分の進路決定に向け気持ちを引き締め直して欲しい**ものです。

”ゆでガエル状態”になるな！

熱いお湯にカエルを入れると驚いて飛び跳ねる。ところが常温の水に入れ、徐々に熱していくとその水温に慣れていく。そして熱湯になったときには、もはや跳躍する力を失い飛び上がることができずゆで上がってしまうというのです。本当にそうなるかは別としてこれは欧米で古くから言われている教訓です。



高校生の就職戦線は今皆さんが考えている以上に厳しい状況になっています。今年は昨年以上に厳しさが予想されます。現実認識の甘い周囲の「何とかなるだろう」というだれたぬるま湯の中でのほほんとなつかりきり、この**厳しい現実を軽く見過ぎ対策を怠れば、結局最後にゆで上がり就職の道を逃す**可能性があります。

先生や親たちは、何とか早く目を見開いてほしいという思いより、様々なアドバイスをしています。そのアドバイスをきちんと受け止め、卵の殻を自分で割らなければ食(職)にありつけません。周囲はアドバイスしか出来ません。そうした**アドバイスをきちんと聞き入れ皆さん自身が行動を起こさなければ、道は開きません。**

地球上の生物の歴史を振り返ってみれば、**地球上で生き残ってきた生物は“最も強いものではなく、変化にうまく適応できたもの”**です。状況を的確に判断し、柔軟に変化に応じた対応ができたもののみが生き残れる現実を、もう一度かみしめて欲しいものです。

